



73 日間の1学期が終了しました。 ありがとうございました。

今日で73日間(うち1日が休校)の1学期が終了します。

まず、何と云っても、1学期中56日間、38名の子供たちが全員登校でき、充実した教育活動ができたことに感謝いたします。保護者の皆様の御理解・御協力、本当にありがとうございました。

1学期の教育活動について、1学期の「学校評価」から振り返ってみたいと思います。達成率は、4段階の評価(「十分できた」「だいたいできた」「あまりできなかった」「全然できなかった」)のうち上位2段階の割合を達成率としています。

■ プラス1を意識して行動できる子

評 価 項 目	評価(%)
児 童 プラス1を意識して行動できた。	92.1
保護者 お子さんは、プラス1を意識して行動できた。	92.1
児 童 家でも学校でも気持ちの良いあいさつができた。	100
保護者 お子さんは、家でも学校でも気持ちの良いあいさつができた。	94.6
児 童 「ありがとう」「ごめんなさい」が自然に言えた。	94.7
保護者 お子さんは、「ありがとう」「ごめんなさい」が自然に言えた。	81.6

本年度のあいさつカードの6月と7月の結果を比較すると、

	(6月)	(7月)
・ 朝、起きてから家の人にあいさつした。	92.5%	→ <u>96.5%</u>
・ 集合場所で友達にあいさつした。	90.3%	→ <u>95.5%</u>
・ 登校中、地域の人や校長先生にあいさつした。	87.6%	→ <u>98.2%</u>
・ 先生や友達に自分からあいさつした。	95.8%	→ <u>99.1%</u>

と、あいさつについての評価が高くなってきています。PTAの『あいさつの笑顔でつなぐ、みんなの未来』のスローガンによる実践も大きな推進力になっていると考えられます。

■ 関わり合いながら学ぶ子

評 価 項 目	評価(%)
児 童 自分の考えをもち、友達と関わり合いながら学べた。	92.1
保護者 お子さんは、自分の考えをもち、友達と関わり合いながら学べた。	94.7
児 童 家庭学習にプラス1できた。	94.7
保護者 お子さんは、家庭学習にプラス1できた。	89.5
児 童 年間目標読書冊数を達成することができた。	71.7
保護者 お子さんは、進んで読書していた。	70.3

平成30年度の学校評価と比較すると、

・ 家庭学習にプラス1できた。	児 童 (H30)85.0%→ <u>(R1)94.7%</u>
	保護者 (H30)67.5%→ <u>(R1)89.5%</u>
・ 年間目標読書冊数を達成することができた。	児 童 (H30)32.5%→ <u>(R1)71.1%</u>
お子さんは、進んで読書していた。	保護者 (H30)60.0%→ <u>(R1)70.3%</u>

と、家庭学習への取組みと読書について大きな改善がありました。

■ 心も体もたくましい子

評 価 項 目	評価(%)
児 童 運動のめあてに向かってプラス1の努力ができた。	94.7
保護者 お子さんは、運動のめあてに向かってプラス1の努力ができた。	73.7
児 童 起きたり寝たりする時刻を守ることができた。	89.5
保護者 お子さんは、起きたり寝たりする時刻を守ることができた。	86.8
児 童 家でも学校でも何でも食べようと努力できた。	97.4
保護者 お子さんは、家でも学校でも何でも食べようと努力できた。	89.5

学校評価全体を通して、児童と保護者の評価の差が最も大きな内容となりました。
特に運動に関しては、保護者の方は把握しにくいという点があるかと考えます。

■ その他(森町共通評価項目)

評 価 項 目	評価(%)
児 童 授業の内容がよく分かる。	94.7
児 童 進んで先生に聞いたり、自分で調べたりして学習している。	89.5
児 童 学校に相談できる人がいる。	97.4
児 童 互いにルールを守り、協力する雰囲気がある。	100
児 童 学校が楽しい。	100
保護者 先生は、子供のことを理解して指導に当たっている。	91.7
保護者 学校で目指そうとしている子供の姿や教育内容について知っている。	95.8

平成30年度の学校評価と比較すると、

- ・ 互いにルールを守り、協力する雰囲気がある 児 童 (H30)87.5%→(R1)100%
 - ・ 学校が楽しい。 児 童 (H30)92.5%→(R1)100%
- と、38名が秩序の中で、充実感を得ていることが分かりました。

- ・ 学校に相談できる人がいる。 児 童 (H30)92.5%→(R1)97.4%
- と、向上していますが、この項目は、ぜひ100%の達成を目指したいと考えています。

今回の学校評価を通じ、一番感じたのは、児童と保護者の評価の数値が近いということです。これは、子供の様子を保護者の皆様もよく見て、学校の教育活動と重ね合わせて教育をしてくださっている成果だと感じています。「まるやま No.2～学校と家庭がつながること～」でもふれさせていただきましたが、学校の目指そうとしている子供の姿や教育内容を理解していただき、同じ方向を向いてつながっていただいていることが数値にも表れてきているのだと、大変うれしく思っています。

2学期以降も、一層、連携し教育内容を充実させいきたいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。

38名が絶対に元気で登校してくること

「8月27日には、38名が絶対に元気で登校してくること」

7月24日(水)の、1学期終業式の中でお話しました。

近年、予想もつかない事件・事故が起こっています。まずは、安全を最優先にしてください。特に、夏休み中は、交通事故や水の事故に遭わないように、くれぐれも安全に過ごせるよう御家庭の指導をお願いいたします。

その上で、規則正しい生活をベースに、地域への活動や様々な体験活動への参加など、夏休みならではの有意義な時間を体験させていただきたいと思います。

33日間、よろしくお願いいたします。

